



1学期も 後、3週間となりました

梅雨の季節、雨は当たり前かもしれませんが、今年はよく降るなと思っています。先週は23日(木)、24日(金)と大雨警報が午前7時30分前に解除されたり、午前9時30分前に発令されたりして通常日程の変更をせざるを得なくなりました。急な変更にも関わらず、即座に対応していただきありがとうございました。梅雨ももうしばらく続きます。警報の発令や天候の急変等により、子どもたちの安全を考えての日程変更があるかもしれません。緊急メール等で連絡致しますので対応をよろしくお願い致します。

さて、1学期も後、3週間となりました。4月当初に決めためあての振り返りをし、学習のまとめや夏休みの過ごし方等についてしっかりと指導していきたいと思っています。御家庭におかれましても、学校での様子を聞いていただきながら、子どもたちが励みになる声かけをお願い致します。

スクールコンサート 6月6日(月)

6月6日(月)岡山フィルハーモニック管弦楽団を招いてスクールコンサートを開催しました。管弦楽団の伴奏で『校歌』の合唱から始まり、有名な作曲家の曲や『中国地方の子守歌』の独唱も聴きました。演奏者の息づかいが分かるような目の前での生演奏には迫力があり、圧倒されてしまいました。下記は、児童の感想の一部分です。



- ・演奏している人と校歌やビリーブを歌えてよかったです。ドラムの音がかっこよかったです。(1年)
- ・校歌を歌って心が落ち着きました。また、あんなにうまい演奏を聴きたいです。(2年)
- ・ぼくはドラムの音を生で聴くのは初めてでした。かっこよかったです。ぼくもドラムをやりたいになりました。また聴かせてください。(3年)
- ・1つ1つの楽器の音が合わさって音楽をつくっていました。にぎやかな感じとゆったりした感じがあってとてもきれいな音楽でした。すばらしい音楽が聴けてうれしかったです。(4年)
- ・わたしが興味を持った楽器はバイオリンです。音を出すのはとても難しいと聞いたことがあったのですが、とてもきれいな音を出していたのですごいなと思いました。(5年)
- ・私が、一番良かったのは『校歌』です。高いきれいな音色と低い穏やかな温かい音色が、体育館中に広がり、校歌が美しく堂々とした曲になっていました。校歌が前よりも好きになりました。(6年)

ツマグロヒョウモン 飛び立つ

6月初旬、飼育栽培委員会の子もたちが、学校を飾っていたパンジーを片付けようとしていたら、黒い幼虫がたくさんいるのに気付きました。何の幼虫か尋ねたので「ツマグロヒョウモンの幼虫で、



生まれたばかりのツマグロヒョウモン

パンジーの葉っぱが大好きだよ。」と答えました。子どもたちは、興味をもち、理科で『チョウを育てよう』の学習を終えたばかりだった3年生が飼育することになりました。ワークスペース(廊下)で熱心に世話をしたので、幼虫からさなぎ、そして成虫へとたくさん育てていきました。ツマグロヒョウモンが生まれたり、自然へ放したりする時には感動したようでした。動植物に対する興味や愛着が深まっただけでなく、優しさも強まったように思います。感動のある活動の大切さを再確認しました。

6年国語『学級討論会をしよう』

6年生の国語『学級討論会をしよう』を参観しました。話し合う力を身につけることが目的の授業でした。子どもたちは積極的に発言をしていて、さすが6年生だなと感心しました。すごいなと思ったのは次のような点です。



- ・発言をする際、自分が主張する理由をしっかりともっていた。
 - ・友達の発言はよく聞いて、疑問点があれば即座に尋ねていた。
 - ・話し合いの順や発言のルールがよく分かった。
 - ・発言しやすいように同じ意見ごとに集まり、学習形態が工夫されていた。
- どの授業においてもめあてに対する自分の考えをもち、友達に考えを伝えながら学び合っているように思います。これからもこのような学習を積み重ねて、学力を高めていってほしいです。

先日の日曜参観日の際、全校児童が一斉に笠岡消防署の方から水難事故防止についてお話を聞きました。自分がおぼれないようにするにはどうするか、また、おぼれている人を見たらどうするかといったことを話してくださいました。お話しの中で最も強調されたのは、池や海へ1人では行かないということでした。御家庭でも御指導の程よろしくお願い致します。